

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

| | | | | | |
|----------|---|-------|---|--|-----------|
| 計画体系コード | | 1-2-3 | 事業名 | | 子どもの権利の推進 |
| 担当 | 子ども未来局子ども育成部子どもの権利推進課 酒谷 211-2942 | | | | |
| 全体計画 | | | | | |
| 事業内容 | 1 子どもの権利の推進 ・子どもの権利条約の普及啓発(制定後の条例の普及啓発を含む) ・子ども議会 2 子どもの権利条例の制定等 | | <年度別の事業内容> (19年度) ・条例制定に対する理解促進 ・子どもの権利侵害からの救済制度についての検討 ・検討会議の設置 (20年度) ・条例制定及び救済制度設置 ・権利委員会設置準備 (21年度) ・権利委員会の設置 ・推進計画の検討 (22年度) ・推進計画の策定 | | |
| | 平成19年度事業内容(決算) | | 平成20年度事業内容(決算) | | |
| 事業内容・量・場 | 子どもの権利条約の広報・普及(2,181千円) ・子ども議会、人形劇巡回公演の実施、条約パンフレットの作製 子どもの権利条例の制定準備(8,483千円) ・検討会議の開催経費(委員報酬、会議録作成等)2,314千円 ・パブリックコメント実施経費(素案資料作成等)1,785千円 ・条例づくりの周知経費(パンフ作製等)1,336千円 ・その他事務的経費 3,048千円 | | 子どもの権利条約の広報・普及(1,600千円) ・子ども議会、人形劇巡回公演の実施 条例の広報・普及(8,112千円) ・パブリックコメント実施経費(結果資料作成)233千円 ・子どもの権利フォーラム開催経費213千円 ・広報・普及パンフレット作製経費4,694千円 ・その他事務的経費2,972千円 子どもの権利救済機関の開設準備経費(9,192千円) 条例の制定 名称:札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例 制定:平成20年11月7日(施行:平成21年4月1日) | | |
| | 平成21年度事業内容(予算) | | | | |
| 規模・件数等 | 子どもの権利条約の広報・普及(1,500千円) ・子ども議会の実施等 条例の広報・普及等(5,000千円) ・「子どもの権利の日」啓発事業等 子どもの権利委員会の設置・開催(1,400千円) ・委員会設置準備 ・委員報酬等 子どもの権利救済委員、調査員、相談員報酬(31,482千円) 子どもの権利救済機関広報・普及等(2,823千円) ・広報印刷物作成等 子どもの権利救済機関事務経費(10,795千円) ・事務室借上げ等 | | | | |

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

| 計画体系コード | 1-2-3 | | | 事業名 | 子どもの権利の推進 | | |
|---|---------------|---------------|---|---------------|---------------|---------------|--|
| 達成目標の状況 | | | | | | | |
| 項目 | 18年度末 (現状) | 19年度末 (実績) | 20年度末 (実績) | 21年度末 (予定) | 22年度末 (予定) | 22年度末 (目標) | |
| 子どもの権利条例の制定 | - | 準備 | 制定 | 推進 | 推進 | 制定 (20年度) | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況) | | | | | | | |
| <p>市民との連携、市民参加 平成20年2月に実施した条例素案に対するパブリックコメント(大人からの意見:提出者数117人・意見数384件、子どもからの意見:提出者数266人・意見数525件)について、平成20年5月に結果資料を作成し、学校や公共施設などに配布した。また、条例制定に向けて、平成20年9月に、子どもの権利について市民議論を深めるための「子どもの権利フォーラム」を開催した。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] (該当なし) [その他の協力] (該当なし)</p> <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり パブリックコメントの結果について、子ども用(小学校4年生～中学生)と大人用の資料を作製し、子どもにもわかりやすく情報を提供した。条例制定後は、平成21年4月の施行に向けて、条例の内容を分かりやすく説明するために小学生用(小学4年生～6年生)、中学生用、一般用のパンフレットを作製した。</p> | | | | | | | |
| 評価(成果) | | | 課題 | | | | |
| <p>条例の制定に向け、公募委員を含む「子どもの権利条例検討会議」において、条例をより良いものとするための工夫や、子どもの権利侵害からの救済制度について審議を行ったほか、条例素案に対するパブリックコメントでは、子ども用、大人用の資料を作成するなど、子どもを含む市民参加で取組を進め、平成20年11月に条例を制定した。また、条例制定の意義等について、地域に出向いての説明会等を数多く開催し、子どもの権利についての普及を進めてきた。</p> | | | <p>平成21年4月の条例施行後は、子どもの権利についての市民理解がさらに深められるよう引き続き広報・普及に努めるほか、「子どもの権利救済機関(愛称:子どもアシストセンター)」の適切な運用、子ども参加の促進、子どもに関わる施策の推進について検証する「子どもの権利委員会」の設置、子どもの権利の保障を総合的に推進する計画の策定など、条例に基づき、さまざまな取組を積極的に進める必要がある。</p> | | | | |
| 今後の事業の予定・方向 | | | | | | | |
| <p>子どもの権利について市民が正しく理解することができるように、「子どもの権利の日」の行事や、啓発資料の配布、出前講座、子ども向けイベント等の広報・普及の取組を、引き続き積極的に進めていく。「子どもの権利委員会」における子ども施策の検証や、推進計画の策定にあたっては、子どもの参加に配慮しながら取組を進めていく。「子どもの権利救済機関」については、子どもをはじめとする市民に信頼され、利用しやすい機関となるように、適切な運用と広報普及に努めていく。</p> | | | | | | | |

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

| 計画体系コード | | 1-2-3 | | 事業名 | 子どもの権利の推進 | | |
|---------------------------|--------|--|--------|--------|-----------|---------|--|
| 事業費の推移 | | | | | | | |
| 項目 | | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 計 | |
| 計画 | 事業費 | 8,000 | 23,000 | 51,000 | 52,000 | 134,000 | |
| | 財源内訳 | | | | | | |
| | 国・道支出金 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 8,000 | |
| | 市の債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| その他の他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 一般財源 | 6,000 | 21,000 | 49,000 | 50,000 | 126,000 | | |
| 予算 | 事業費 | 8,000 | 21,400 | 53,000 | - | 82,400 | |
| | 財源内訳 | | | | | | |
| | 国・道支出金 | 2,000 | 1,420 | 1,500 | | 4,920 | |
| | 市の債 | 0 | 0 | 0 | | 0 | |
| その他の他 | 0 | 0 | 108 | | 108 | | |
| 一般財源 | 6,000 | 19,980 | 51,392 | | 77,372 | | |
| 実績 | 事業費 | 10,664 | 18,904 | - | - | 29,568 | |
| | 財源内訳 | | | | | | |
| | 国・道支出金 | 1,974 | 1,420 | | | 3,394 | |
| | 市の債 | 0 | 0 | | | 0 | |
| その他の他 | 0 | 0 | | | 0 | | |
| 一般財源 | 8,690 | 17,484 | | | 26,174 | | |
| 事業費の進捗率 | | (H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費) | | | | 61.6% | |
| 計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等) | | | | | | | |
| (全体) | | | | | | | |
| [19年度] | | | | | | | |
| [20年度] | | | | | | | |
| [21年度] | | | | | | | |